

競売物件の入札には

入札書ごとに下記の書面が必要です。

● 暴力団員等に該当しない旨の**陳述書**（個人・法人とも）

- ・ 入札時に提出がないと、入札が無効になります（追完不可）。
- ・ 記載に不備があると、入札が無効になることがあります。
- ・ 提出後に訂正することはできません。

※ 「陳述書」の書式は執行官室にて配布します。

※ 個人用と法人用の書式がありますので、ご注意ください。

● 個人の場合 **住民票** ● 法人の場合 **資格証明書**

- ・ 入札時に提出がないと、入札が無効になります（追完不可）。
- ・ 個人の場合も住民票の提出が必須になりました。
- ・ 住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、マイナンバーが記載されていないものをご提出ください。
- ・ 入札する日において発行から3か月以内のものをご提出ください。

● 宅地建物取引業者の場合 **宅地建物取引業の免許証の写し**

- ・ 有効期限内のものをご提出ください。

※ 買受申出人に資金を渡すなどして買受けをさせようとする者（「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者」）がある場合は、別紙として「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」の添付が必要です。（個人用と法人用の書式がありますので、ご注意ください。）

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 7月21日

大津地方裁判所彦根支部

裁判所書記官 山内 修

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 8月 3日 午前 9時00分から 令和 8年 8月10日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 8月17日 午前10時00分 場 所 大津地方裁判所彦根支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 9月 7日 午前10時00分 場 所 大津地方裁判所彦根支部
特別売却 実施期間	令和 8年 8月24日 午前10時00分から 令和 8年 8月24日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則 33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 7月21日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
	買受可能価額（円）			固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	1,740,000 1,392,000	一括	348,000	38,597	0
1	1,190,000				
2	550,000				
	</				

物 件 目 録

1 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野

地 番 100番

地 目 宅地

地 積 651.23平方メートル

所有者 A

2 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野100番地

家屋 番号 100番の2

種 類 居宅

構 造 木造かわら・亜鉛メッキ鋼板ぶき2階建

床 面 積 1階 156.70平方メートル
2階 61.97平方メートル

(現況)

床 面 積 2階 約67.97平方メートル

(附属建物)

符 号 2

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 18.36平方メートル

符 号 3

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造スレートぶき平家建

床 面 積 16.00平方メートル

物 件 目 録

符 号 4

種 類 車庫

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 36.60 平方メートル

所有者 B

物 件 明 細 書

令和 7年 9月 4日

大津地方裁判所彦根支部

裁判所書記官 石原 郁也

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野

地 番 1 0 0 番

地 目 宅地

地 積 6 5 1. 2 3 平方メートル

所有者 A

2 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野 1 0 0 番地

家屋 番号 1 0 0 番の 2

種 類 居宅

構 造 木造かわら・亜鉛メッキ鋼板ぶき 2 階建

床 面 積 1 階 1 5 6. 7 0 平方メートル

2 階 6 1. 9 7 平方メートル

(現況)

床 面 積 2 階 約 6 7. 9 7 平方メートル

(附属建物)

符 号 2

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 1 8. 3 6 平方メートル

符 号 3

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造スレートぶき平家建

床 面 積 1 6. 0 0 平方メートル



物 件 目 録

符 号 4

種 類 車庫

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 36.60平方メートル

所有者 B

令和7年(ケ)第14号
令和7年5月23日受理
令和7年6月9日提出

現況調査報告書

大津地方裁判所彦根支部

執行官 井ノ口 尚人

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野

地 番 100 番

地 目 宅地

地 積 651.23 平方メートル

所有者 A

2 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野 100 番地

家屋 番号 100 番の 2

種 類 居宅

構 造 木造かわら・亜鉛メッキ鋼板ぶき 2 階建

床 面 積 1 階 156.70 平方メートル
2 階 61.97 平方メートル

(附属建物)

符 号 2

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 18.36 平方メートル

符 号 3

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造スレートぶき平家建

床 面 積 16.00 平方メートル

符 号 4

種 類 車庫



物 件 目 録

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 36.60平方メートル

所有者 B



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☐ 土地所有者 ☒ その他の者(B) 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	「その他の事項」記載のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる(☒ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☒ 床面積: 2階 約67.97平方メートル		
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類: ☐ ある { 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者(B) ☐ その他の者() 上記の者が本建物の居宅(空き家)を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	「その他の事項」記載のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 ☐ ある 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚 目)

占有者及び占有権原 (物件1関係)			
占有範囲		■全部 □一部 ()	
占有者		□債務者 ■B	
占有状況		■敷地 □駐車場 □ □居室 □事務所 □店舗 □倉庫 □	
■関係人(A(土地所有者)及びC(Bの妻))の陳述 □提示文書()の要旨			
占有権原		□賃借権 ■使用借権 □	
占有開始時期		昭和53年4月12日 (物件2建物の所有権がBに移転登記された日)	
最初の	契約日	平成6年8月28日 (物件1土地の所有権がAに移転登記された日)	
契約等	期間	平成 年 月 日 □平成 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし	
更新の種別		□合意更新 □自動更新 □法定更新	
現在の	期間	平成 年 月 日から □令和 年 月 日まで 年間 □期間の定めなし	
契約等	貸主	■土地所有者(A) □その他の者()	
当事者	借主	■占有者(B) □その他の者()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) □前払 (分 円) □相殺 (分 円)	
敷金・保証金		□ない □ある (□敷金 円 □保証金 円)	
特約等		□譲渡・転貸を認める □	
その他		「その他の事項」記載のとおり	
執行官の意見		■上記のとおり □下記のとおり □「執行官の意見」のとおり 	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4枚目)

そ の 他 の 事 項

1 表札表示等

物件2主建物の玄関先に、関係人Cの亡父親の表札が存した。

2 物件1土地（以下、「目的土地」という。）の状況等

(1) 目的土地の形状及び範囲について

目的土地については公図（9枚目）が存するが地積測量図が存しない。

そのため、上記図面、町役場備付けの地番図及び物件2建物の建物図面(10枚目)等を参考に、現地で関係人A及びC立会いのうえ、目的土地に隣接する道路や隣接地との境の石垣等を確認し、目的土地範囲と思われる範囲を巻き尺等により概測して作成したものが土地建物位置関係図(11枚目)である。

概測した結果、有効宅地部分は、目的土地の公簿記載の面積に比べ、若干小さかったことから、接面する道路部分に一部提供している可能性が存するが、提供されている幅や面積等については、特定することができなかった。

また、目的土地と隣接する土地との境界については、杭等で明示されておらず、官民境界確定もされていない様子であった。

以上のことから、目的土地の形状は土地建物位置関係図に記載の形状に概ね合致しているように思われたものの、目的土地の正確な地積を求めるためには、境界画定のうえ、専門家による実測を行う必要があると思料される。

(2) 目的土地の状況

ア 目的土地は、物件2主建物、附属建物符号2、同符号3及び同符号4の敷地として利用されているほか、同土地の一部は接面道路部分を負担している可能性がある。

イ 目的土地の南側に井戸が存したが、現在は使用されていない、とのことであった（写真⑮）。

3 物件2主建物、附属建物符号2、同符号3及び同符号4（以下、「目的建物」という。）の状況等

(1) 目的建物の形状・間取り・使用状況等について

ア 主建物の外観は写真①及び②のとおりであり、附属建物符号2の外観は写真②のとおりであり、同符号3の外観は写真③のとおりであり、同符号4の外観は写真①のとおりである。

イ 立入調査の結果、主建物2階の廊下部分(写真⑳)が増築されており、増築部分の床面積を概測したところ約6.0㎡(約1.0m×約6.0m)であった。

ウ 主建物の増築部分を除く目的建物の各建物の形状は、10枚目の各階平面図に記載の各形状に概ね合致していると認められた。

エ 主建物2階の増築部分を含む目的建物の各建物の間取りは、概ね12枚目のとおりであり、主建物2階の増築部分を含む目的建物内の状況は写真⑯乃至㉔のとおりである。

オ 主建物の屋根には、太陽温水器が設置されていたが、現在は使用できない、とのことであった（写真①）。

(2) 目的建物の損傷等

ア 主建物1階のLDK(写真㉑、㉒)は約10年前にリフォームされているようであるが、居室の各所には写真⑮、㉑、㉒のような雨漏り跡が見受けられたほか、畳や床が撓んで

チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚 目)

そ の 他 の 事 項

いる箇所が複数見受けられた。

イ 附属建物符号4の車庫のシャッターが壊れていた(写真③)。

ウ その他、目的建物の全体には、概ね経年相応の傷みや劣化等の損傷が見受けられた。

4 構築物について

主建物の南側にストックヤードが存し、同構造及び用途から、同建物に附着した構築物と認めた(写真⑭)。

5 接面道路等について(以下は、評価人からの聴取による。)

(1) 目的土地は南西側で、幅員約2.6m～約3.3mの舗装道路(建築基準法第42条2項に該当)に概ね等高に接面する(写真⑫)。

(2) 目的土地は南東側で、幅員約3.0mの舗装道路(建築基準法第42条2項に該当)に概ね等高に接面する(写真①、⑬)。

チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(6 枚 目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A	1 私は目的土地所有者で、目的建物所有者(B)は私の父親です。 2 目的物件について、私と父親との間で、賃貸借契約等を行っておらず、これまで賃料等の授受也没有ありません。 3 目的土地の一部が接面道路部分を負担している可能性はあると思いますが、詳しいことは分かりません。
■ C	1 私は目的建物所有者(B)の妻で、目的土地所有者(A)は私の長男です。 2 物件2主建物の居宅には、私の母親が亡くなる令和5年の年末くらいまで住んで居ましたが、令和6年になった頃から空き家になっています。 3 目的土地上には井戸がありますが、現在は使用していません。 4 物件2主建物の屋根には太陽温水器が設置されていますが、現在は使用できません。 5 物件2主建物の1階のLDKは、約10年前にリフォームしています。 6 目的土地の一部が接面道路部分を負担している可能性はあると思いますが、長男の陳述のとおり、負担している部分やその範囲等、詳しいことは分かりません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(7枚目)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年5月26日(月) 8:30-8:50	大津地方法務局 彦根支局	目的物件の公図、地積測量図、建物図面等交付申請
令和7年5月26日(月) 12:00-12:20	愛荘町役場 本庁舎 税務課	目的物件の地番図等交付申請
令和7年5月26日(月) 13:10-13:40	物件所在地	目的物件の所在確認、 同日、目的建物所有者宛に占有状況等照会書郵送
令和7年6月3日(火) 11:50-12:30	物件所在地	A(目的土地所有者)及びC(目的建物所有者Bの妻)立会いで立入調査、写真撮影、接面道路等確認、評価人と帯同

(特記事項)

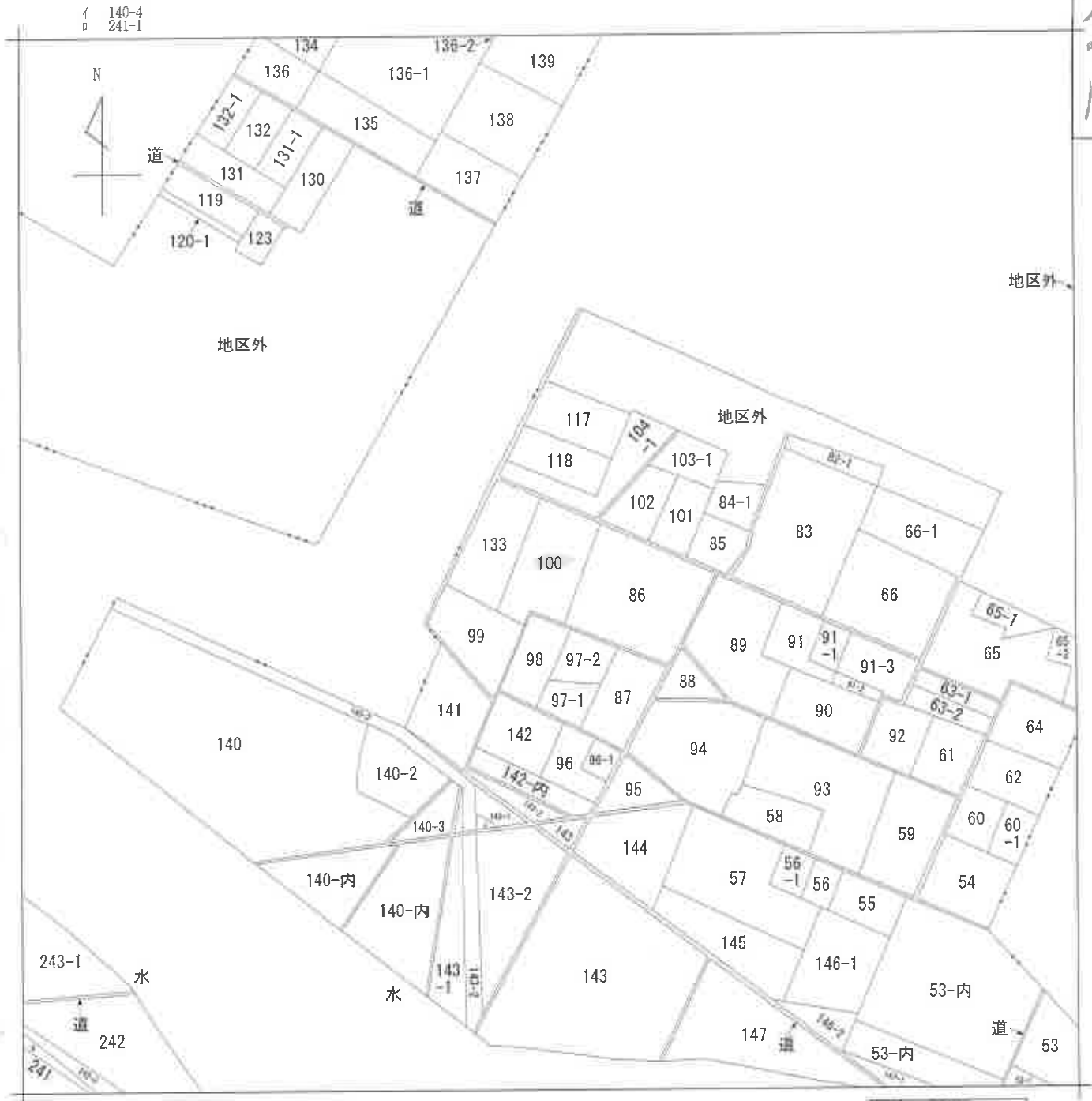
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(8 枚 目)



請求部	所在	愛知都愛荘町蚊野外字打野				地番	100番			
出力縮尺	不明	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

A4判に縮小

公用

建物図面

家屋番号

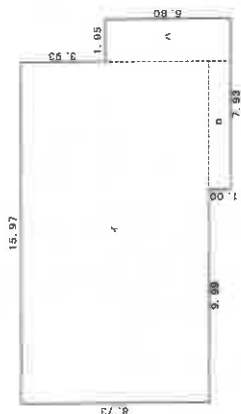
100番の2

建物の所在

愛知県愛荘町蚊野外字打野100番地

各階平面図

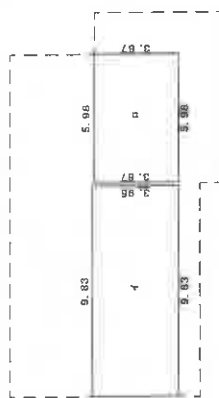
主である建物 1階



求積表

1	15.97 x 8.73	=	139.4181
2	1.00 x 5.98	=	5.9800
3	1.95 x 5.80	=	11.3100
計			156.7081
床面積			156.70 m²

主である建物 2階



求積表

1	9.83 x 3.95	=	38.8285
2	5.98 x 3.87	=	23.1426
計			61.9711
床面積			61.97 m²

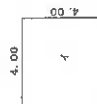
附属建物符号 2



求積表

1	6.02 x 3.05	=	18.3610
計			18.3610
床面積			18.36 m²

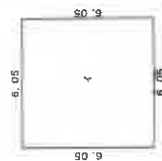
附属建物符号 3



求積表

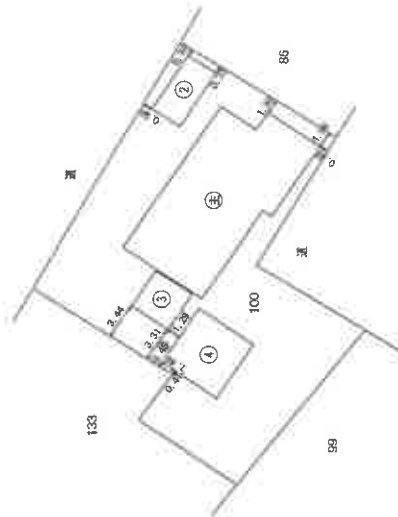
1	4.00 x 4.00	=	16.0000
計			16.0000
床面積			16.00 m²

附属建物符号 4



求積表

1	6.05 x 6.05	=	36.6025
計			36.6025
床面積			36.60 m²



作成者

[Redacted]

縮尺

1/250

申請人

[Redacted]

縮尺

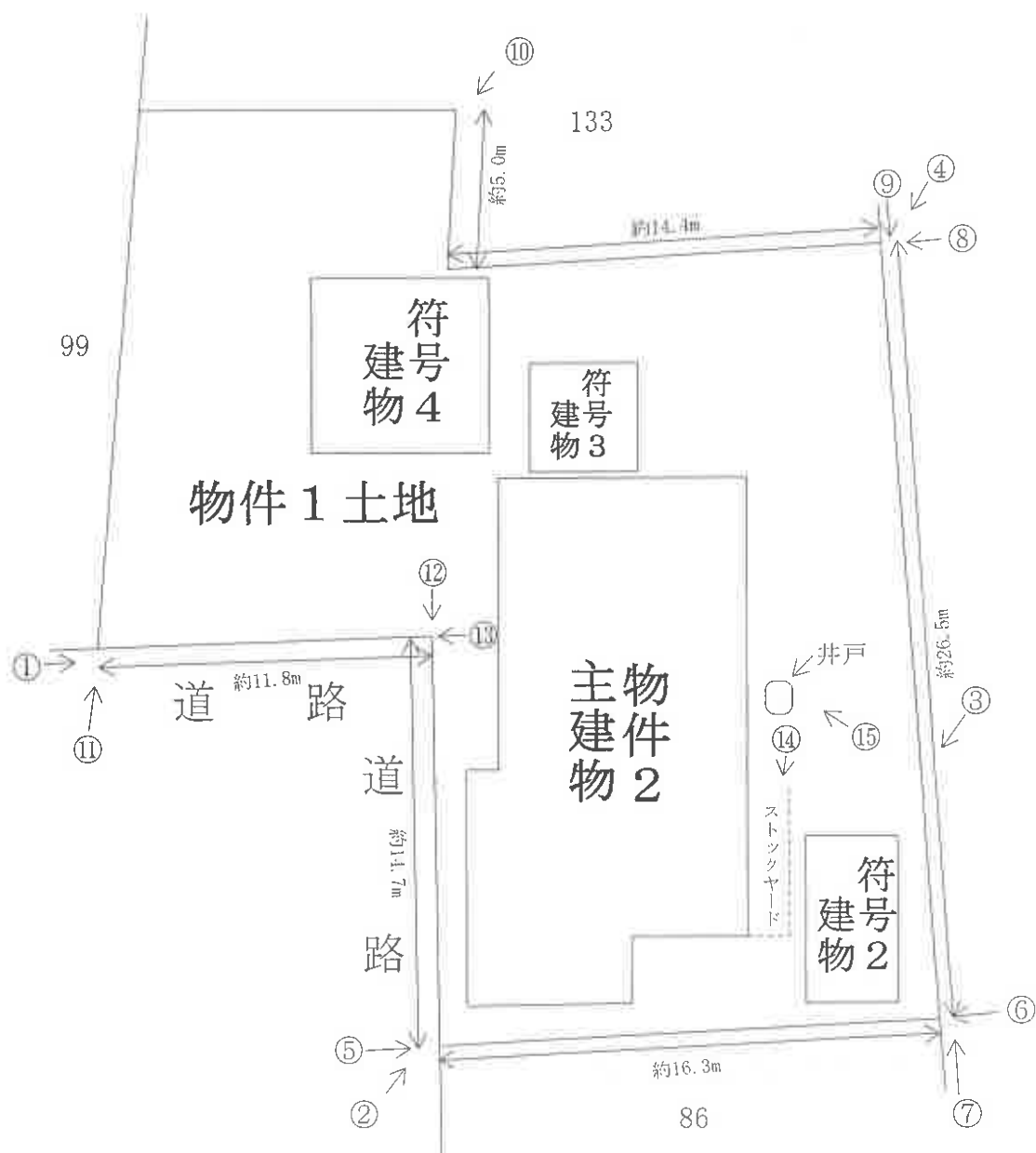
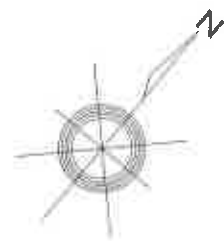
1/500

A4判に縮小

【 土地建物位置関係図 】

(検尺は概測である)

○→ 写真撮影位置方向

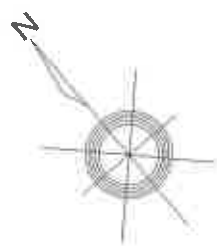


【間取図略図】

(検尺は概測である)

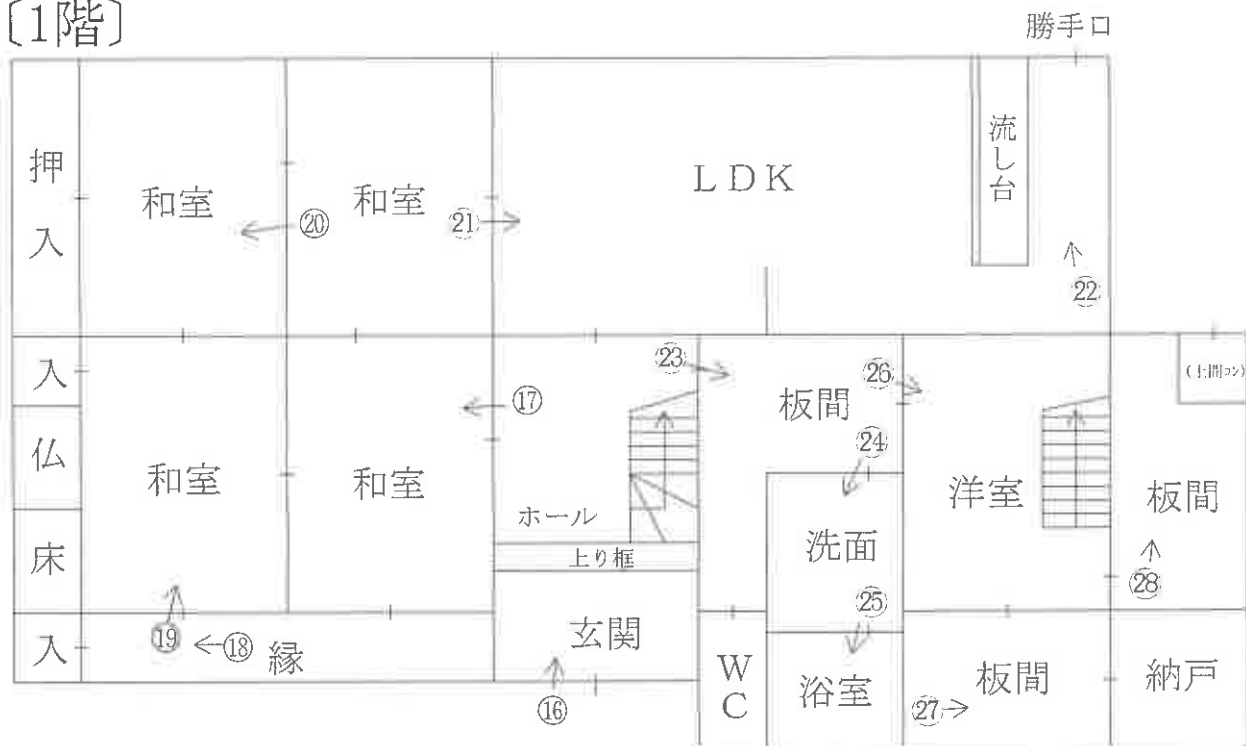
○→ 写真撮影位置方向

▨→ 増築部分 約6.0m²(約1.0m×約6.0m)

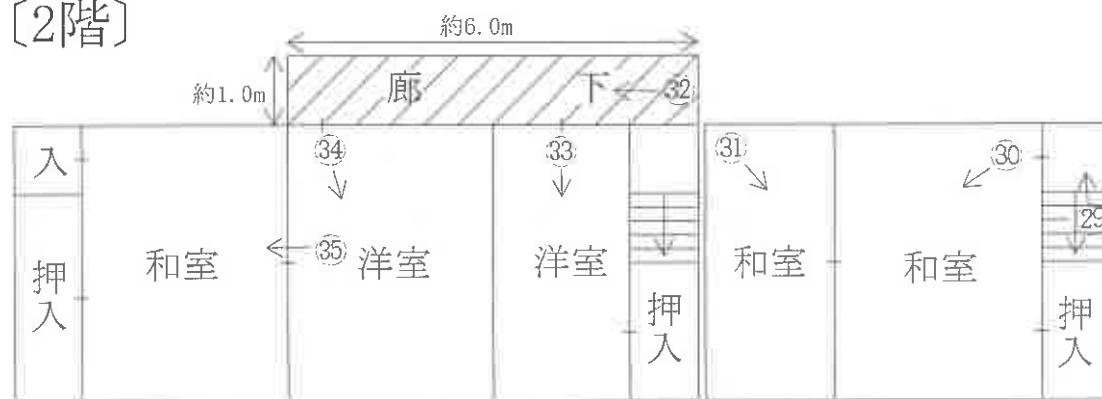


【主建物】

〔1階〕



〔2階〕

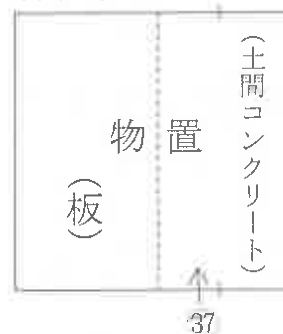


【附属建物】

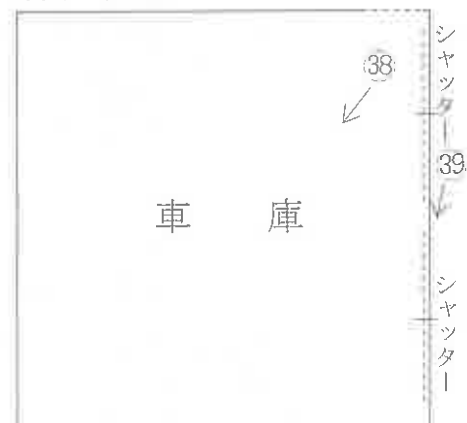
〔符号2〕



〔符号3〕



〔符号4〕



(/ Z 枚目)

A photograph of a traditional Japanese wooden building, possibly a shrine or temple structure, featuring a thatched roof and surrounded by dense green foliage and trees. The building has a dark wooden frame and a steep, thatched roof. It is situated in a lush, green environment with many trees in the background. To the right of the main building is a smaller, white-walled structure. The foreground is covered in tall grass and some low-lying plants.

③



附属建物符号3



④



⑤



⑥



(14 枚目)

⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬



⑭



⑮



(17枚目)

①6



①7



①8



19



20



21



22



23



24



(20枚目)

25



26



27



28



29



30



(22枚目)

31



32



33



34



35



36



(24枚目)

37



38



39



求 意 見 書

高 橋 靖 展 殿

令和 8年 5月13日

大津地方裁判所彦根支部

裁判所書記官 山内 修

別紙物件目録記載の不動産につき、売却基準価額を、別紙のとおり変更することについて、意見を求めます。

本書面を受け取った日から7日以内に、下記欄に記載をして提出してください。

意 見 書

売却基準価額の変更は、

① 相当である。

② 不相当である。

③ その他

令和 8年 5月13日

評価人

高橋 靖展

物 件 目 録

1 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野

地 番 100番

地 目 宅地

地 積 651.23平方メートル

所有者 A

2 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野100番地

家屋 番号 100番の2

種 類 居宅

構 造 木造かわら・亜鉛メッキ鋼板ぶき2階建

床 面 積 1階 156.70平方メートル
2階 61.97平方メートル

(現況)

床 面 積 2階 約67.97平方メートル

(附属建物)

符 号 2

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 18.36平方メートル

符 号 3

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造スレートぶき平家建

床 面 積 16.00平方メートル

物 件 目 録

符 号	4
種 類	車庫
構 造	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建
床 面 積	36.60平方メートル
所有者	B

(別紙)

[illegible]

令和 7 年 (ケ) 第 14号
令和 7 年 6 月 3 日 現地調査
令和 7 年 6 月 6 日 評価

大津地方裁判所彦根支部 御中

評 価 書

〈土地・建物用〉

評価人 不動産鑑定士

高 橋 靖 展

第1 評価額

一括価格	
金 4,130,000 円	
内訳価格	
物件1 (土地)	金 2,830,000 円
物件2 (建物)	金 1,300,000 円

- 1 一括価格は、物件1, 2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しをうけるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ。

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地番 地目 地積	「物件目録記載のとおり」	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	「物件目録記載のとおり」	主である建物 2階:約67.97㎡
番号	特記事項		
1	【土地】 ①地積測量図はない。 関係人案内のもと、現地において、本件土地範囲と思われる範囲を巻尺により測り、机上概測したところ、以下の事由が認められる。 ・関係人によると、接面する道路に道路提供している可能性がある、とのことであったが、詳細については、不明である、とのことであった。 ・有効宅地部分は登記面積より若干小さかったため、道路提供をしている可能性があるが、その幅・面積については、特定することができなかった。 ・また、本件土地周囲について、境界を示すものは存せず、また、官民境界確定もされていない模様であり、土地面積及び道路負担の面積等については、境界確定のうえ、測量することが必要である。 ②本件評価にあたっては、道路部分を負担しているか否か正確には特定できなかったが、上記のとおり、現況面積との照合等により、道路負担可能性があることを考慮して、評価においては、登記面積を採用し、道路負担がある可能性については、土地の個別的要因において考慮する。		
2	【建物】 ③主である建物2階に増築部分(約6.0㎡)が存する。なお、増築部分については、別添建物間取図参照。		

物 件 目 録

1 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野

地 番 100 番

地 目 宅地

地 積 651.23 平方メートル

所有者 A

2 所 在 愛知郡愛荘町蚊野外字打野100番地

家屋 番号 100 番の2

種 類 居宅

構 造 木造かわら・亜鉛メッキ鋼板ぶき2階建

床 面 積 1階 156.70 平方メートル
2階 61.97 平方メートル

(附属建物)

符 号 2

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 18.36 平方メートル

符 号 3

種 類 物置

構 造 軽量鉄骨造スレートぶき平家建

床 面 積 16.00 平方メートル

符 号 4

種 類 車庫

物 件 目 録

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 3 6 . 6 0 平方メートル

所有者 B

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

(物件 1)

位 置 ・ 交 通	近江鉄道 線「愛知川」駅の 東 方 ・ 道路距離 約 4,900 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	農家住宅が存する既成住宅地域。付近の道路の幅員、系統・連続性は劣る。市街地中心からやや遠く、利便性の程度はやや劣る。今後、格別の変動要因はないので当分の間現状を維持するものと予測する。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	非線引都市計画区域 指定なし 70 % 200 % ない 景観計画区域、屋外広告物規制区域(第5種地域)
画 地 条 件	規模 651.23 m ² (公簿) 間口 26.5m、 奥行 16.0m、 不整形地 画地規模は地域内の標準的画地と比較してやや大きい。	
接 面 道 路 の 状 況	南西側：幅員約2.6～3.3m舗装道路(法42-2項道路)に概ね等高に接面。 南東側：幅員約3m舗装道路(法42-2項道路)に概ね等高に接面。	
土地の利用状況等	現況調査報告書記載のとおり	
供 給 処 理 施 設 (注)	上 水 道 ガ ス 配 管 下 水 道	前面道路に本管あり(※下記、特記事項参照) なし 前面道路に本管あり
土 壌 汚 染 等	当該物件には水質汚濁防止法にもとづく有害物質使用特定施設の届出はないことを確認した。 昭和52年、平成2年及び平成13年の住宅地図では住宅敷地となっている。 本件土地の土地閉鎖登記簿及び現在事項証明書によると、所有者について、平成6年に相続により現所有者名義となる以前も個人の名義であったことが確認できた。なお、閉鎖登記簿によっても、地目は宅地のままであった。	
特 記 事 項	①前記、目的物件の特記事項記載の事項に留意されたい。 ②上記、土地の間口は、接面している部分を記載した。 ③井戸がある。また、上水道を管轄する担当部局によれば、本件土地内に引き込まれている上水道管は南東側隣接地境界付近を通して引き込まれている可能性があるが、詳細は不明である、とのことであった。また、関係人によれば、従前は井戸水を使用していたが、現在は井戸は使っていない、とのこと。 ④建物再建築に際しては、セットバック(道路後退)が必要となる場合がある。	

(注) 供給処理施設における「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に当該施設の本管(以下、施設管)が通っており、通常の費用で敷地内へ引込ができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管が敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、供給者での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。

2 建物の概況及び利用状況

(物件 2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：昭和42年11月1日 新築 昭和53年9月30日変更、増築 昭和60年月日不詳増築 経 過 年 数 ： 58 年（新築時から） 経済的残存耐用年数：概ね満了している
仕 様	構 造 ： 木造 屋 根 ： かわら・亜鉛メッキ鋼板ぶき 外 壁 ： 板張り、塗壁ほか 内 壁 ： ビニールクロス貼、カーペット、フローリングほか 天 井 ： ビニールクロス貼、ボード貼りほか 床 ： 畳、フローリングほか 設 備 ： 電気、給排水等 そ の 他 ： 特別なものはない
床面積（現況）	第3 目的物件記載のとおり
現況用途等	現況用途：居宅 間取り：（附属資料 建物間取図のとおり）
品 等	普通
保守管理の状況	普通
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり
特記事項	①経年相応の劣化のほか、居室や廊下の各所に雨漏り跡があるほか、床がややたわんでいるところがある。 ②リビングダイニングは約10年前にリフォームした、とのことである。 ③屋根に太陽光温水器があるが、稼働しない模様である。

2 建物の概況及び利用状況

(物件 2)

区 分	附属建物 符号2
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：昭和59年月日不詳新築 経 過 年 数 ： 41 年 経済的残存耐用年数：概ね満了している
仕 様	構 造 ： 軽量鉄骨造 屋 根 ： 亜鉛メッキ鋼板ぶき 外 壁 ： 鋼板 内 壁 ： ない 天 井 ： ない 床 ： 土間コンクリート 設 備 ： 特別なものはない そ の 他 ： 特別なものはない
床面積（現況）	第3 目的物件記載のとおり
現況用途等	現況用途：物置 間 取 り：（附属資料 建物間取図のとおり）
品 等	やや劣る
保守管理の状態	やや劣る
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり
特 記 事 項	①経年相応の劣化であるが、老朽化が進行している。

2 建物の概況及び利用状況

(物件 2)

区 分	附属建物 符号3
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：昭和46年月日不詳新築 経 過 年 数 ： 54 年 経済的残存耐用年数：概ね満了している
仕 様	構 造 ： 軽量鉄骨造 屋 根 ： スレートぶき 外 壁 ： 鋼板 内 壁 ： ない 天 井 ： ない 床 ： 土間コンクリート 設 備 ： 特別なものはない そ の 他 ： 特別なものはない
床面積（現況）	第3 目的物件記載のとおり
現況用途等	現況用途：物置 間取り：（附属資料 建物間取図のとおり）
品 等	劣る
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり
特記事項	①経年相応の劣化であるが、老朽化が進行している。

2 建物の概況及び利用状況

(物件 2)

区 分	附属建物 符号4
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：昭和59年月日不詳新築 経 過 年 数 ： 41 年 経済的残存耐用年数：概ね満了している
仕 様	構 造 ： 軽量鉄骨造 屋 根 ： 亜鉛メッキ鋼板ぶき 外 壁 ： 鋼板 内 壁 ： ない 天 井 ： ない 床 ： 土間コンクリート 設 備 ： 特別なものはない そ の 他 ： 特別なものはない
床面積（現況）	第3 目的物件記載のとおり
現況用途等	現況用途：車庫 間取り：（附属資料 建物間取図のとおり）
品 等	劣る
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり
特記事項	①経年相応の劣化のほか、外壁（シャッター）が損傷している。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1(土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	9,700	0.92	651.23	0.90	5,230,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示 愛荘 -1

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $11,400\text{円}/\text{㎡} \times 100/100 \times 100/100 \times 100/117 = 9,700\text{円}/\text{㎡}$

◇時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正 : 方位 1.00

◇地 域 格 差 : 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
 $100/103 \times 100/103 \times 100/110 \times 100/100 = 100/117$

イ 個 別 格 差 : 方位 1.02 不整形地 0.95 道路負担の可能性(セットバックを要する可能性を含む) 0.95

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建 付 減 価 : 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建 物 の 価 格 (円) ア×イ×ウ=エ
2 主	160,000	224.67	0.04	1,440,000
2 附2	140,000	18.36	0.04	100,000
2 附3	90,000	16.00	0.02	30,000
2 附4	90,000	36.60	0.02	70,000
計				1,640,000

ウ 現価率

(物件2 主である建物・附属建物)

経済的耐用年数がほぼ経過していること、建物の現況等を勘案し、現価率を上記のとおりと認定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ=ウ
1	5,230,000	0.10	使用借権	520,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を使用借権と判定し、その割合を10%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売 市場 修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) カ	評 価 額(円) (ア±イ)×ウ×エ×オ×カ
1	5,230,000	-520,000		1.00	0.60	1.00	2,830,000
2	1,640,000	+520,000	1.00	1.00	0.60	1.00	1,300,000
一 括 価 格(合計)							4,130,000

ウ 占有減価修正 : 本件の場合不要

エ 市場性修正 : 本件の場合不要

オ 競売市場修正 : 第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価公示価格【愛荘ー1】

所 在： 愛知郡愛荘町沖字土手ノ内333番

価 格： 11,400 円/㎡

位 置： 近江鉄道 線「愛知川」駅の南東方・道路距離約 3,000 m

価 格 時 点： 令和7年1月1日

地 積： 284 ㎡

供給処理施設： 水道、下水

接 面 街 路： 北西側3.8m町道

用 途 指 定 等： 非線引都市計画区域 (建ぺい率70%、容積率200%)

防火地域の指定無

地 域 の 概 要： 農家住宅が建ち並ぶ既成住宅地域

第7 附属資料

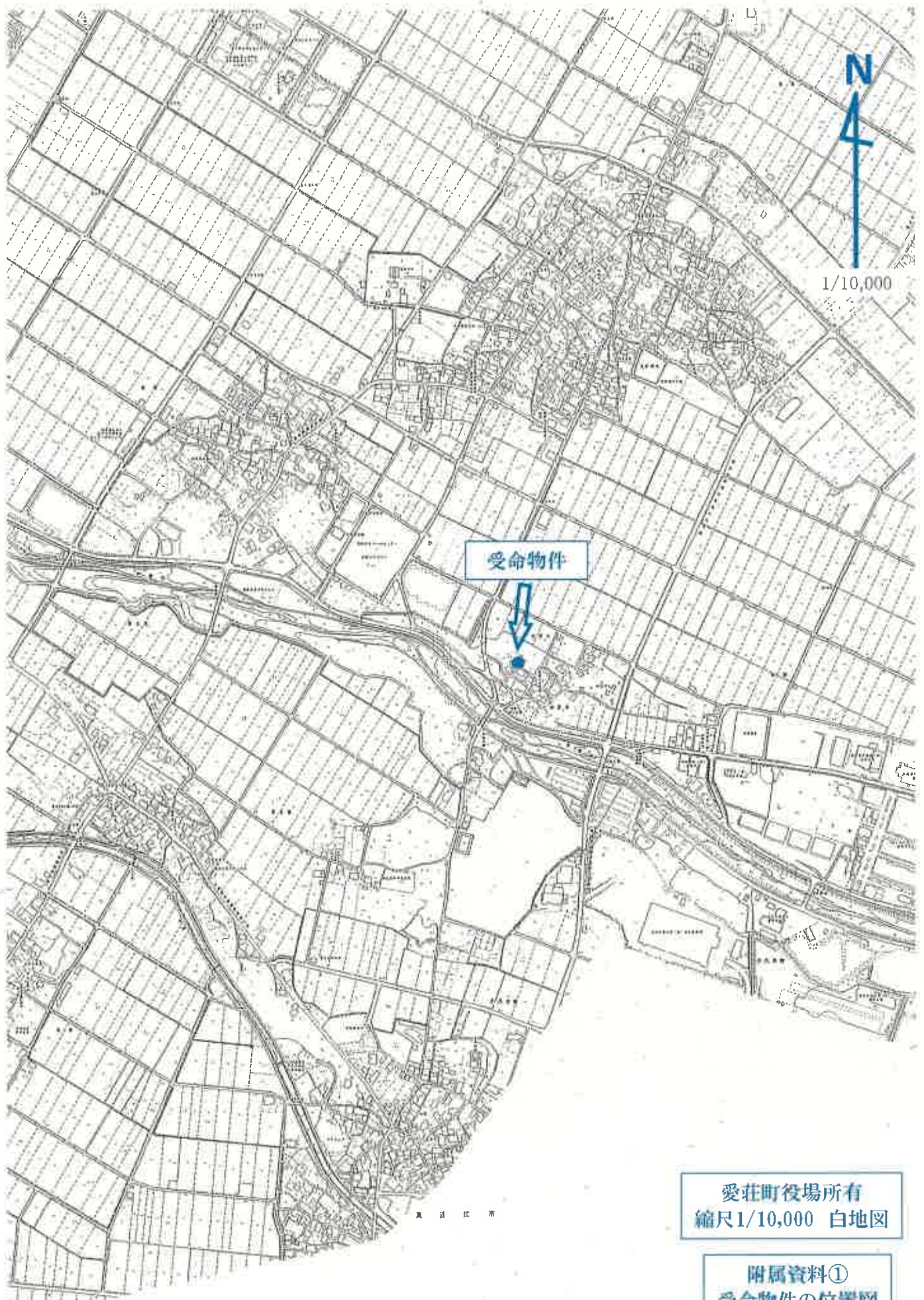
- 1 受 命 物 件 の 位 置 図
- 2 受 命 物 件 附 近 の 状 況 図
- 3 公 図 写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 建 物 間 取 図
- 7 写 真 撮 影 位 置 図
- 8 現 況 写 真

固定資産税評価額(令和7年度)

物件1 : 4,713,602 円

物件2 : 1,414,869 円 附属建物含む

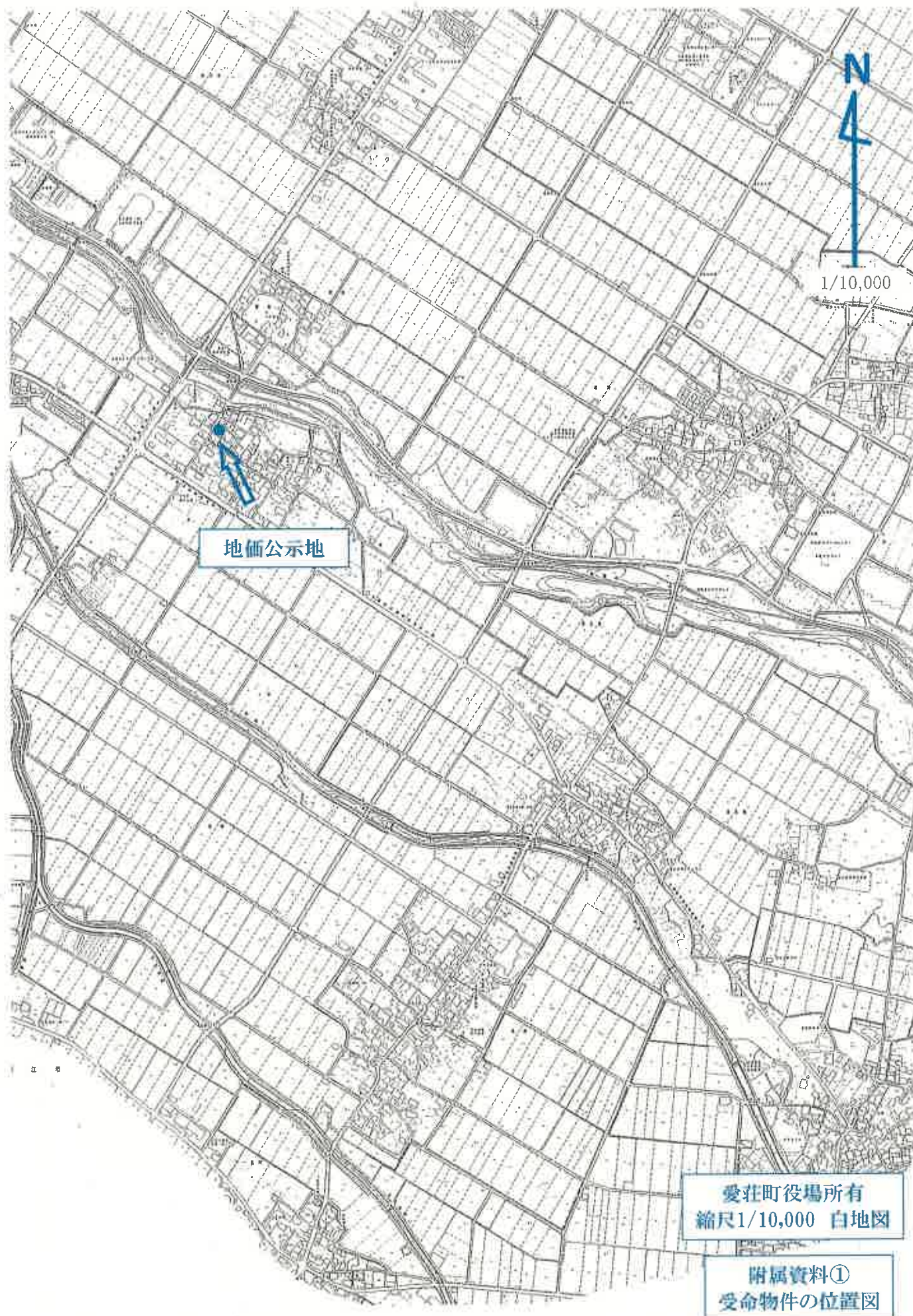
以 上

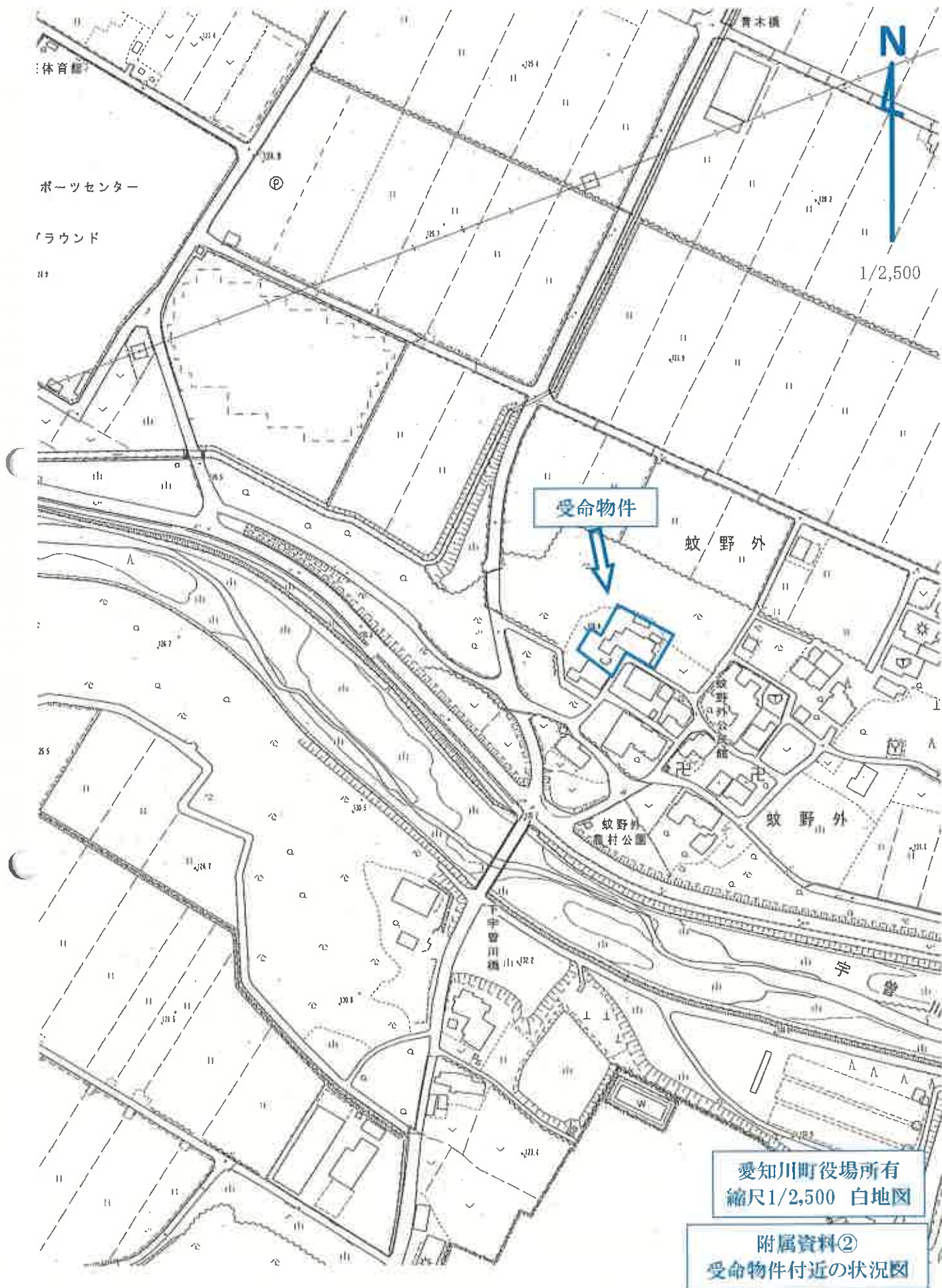


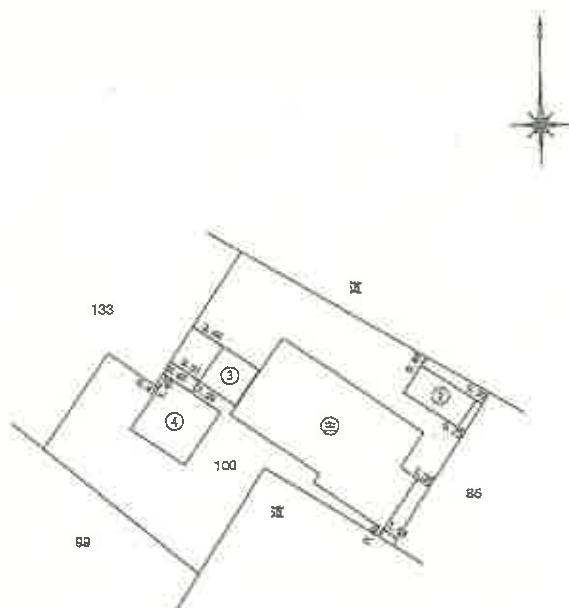
愛 荘 町 役 場

愛荘町役場所有
縮尺1/10,000 白地図

附属資料①
受命物件の位置図

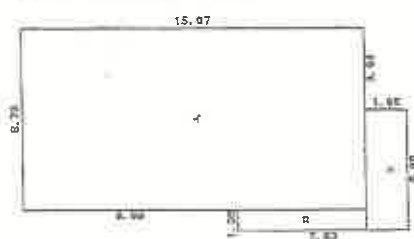






縮尺1/500
A3をA4に縮小

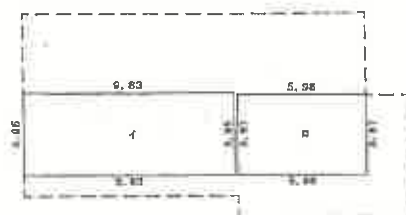
主である建物 1階



求 積 表

イ	15.97 × 8.73	=	139.4181
ロ	1.00 × 5.98	=	5.9800
ハ	1.95 × 5.80	=	11.3100
計			156.7081
床面積			156.70 m ²

主である建物 2階



求 積 表

イ	9.83 × 3.95	=	38.8285
ロ	5.98 × 3.87	=	23.1426
計			61.9711
床面積			61.97 m ²

附属建物符号2



求 積 表

イ	6.02 × 3.05	=	18.3610
計			18.3610
床面積			18.36 m ²

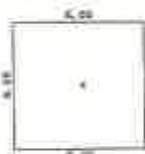
附属建物符号3



求 積 表

イ	4.00 × 4.00	=	16.0000
計			16.0000
床面積			16.00 m ²

附属建物符号4



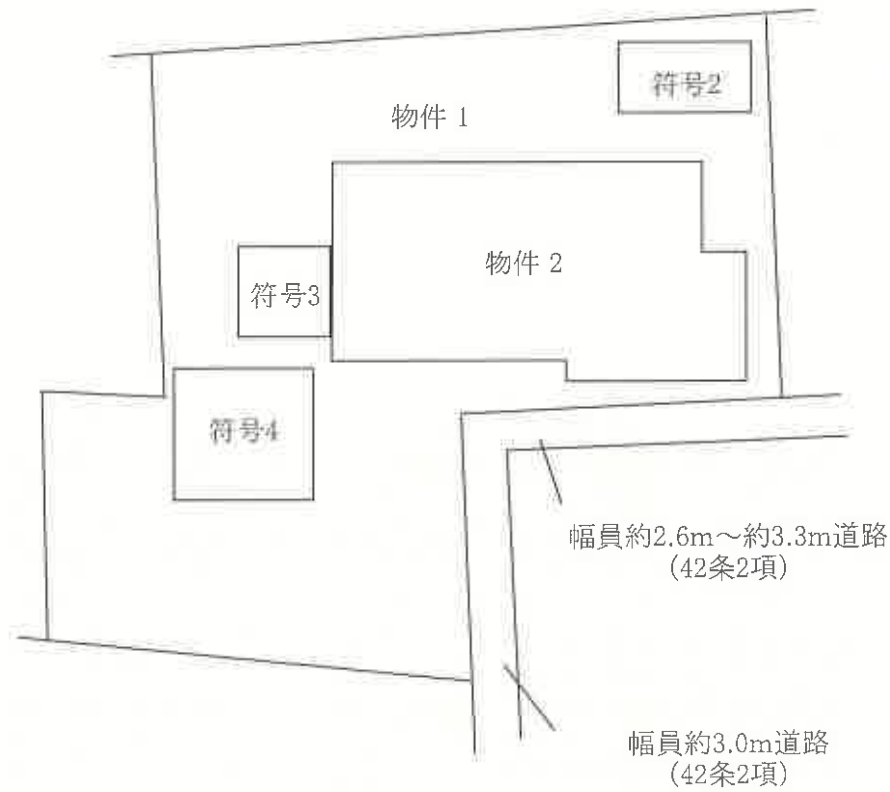
求 積 表

イ	6.05 × 6.05	=	36.6025
計			36.6025
床面積			36.60 m ²

縮尺1/250
A3をA4に縮小

附属資料④
建物図面・
各階平面図写

土地建物位置関係図

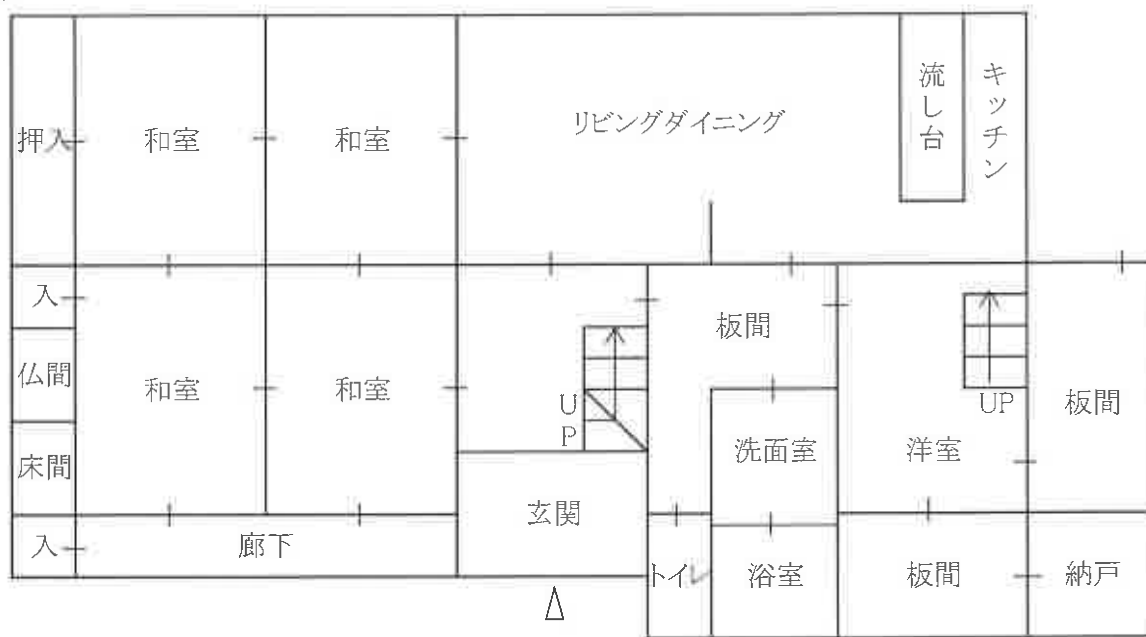


令和7年(ケ)第14号

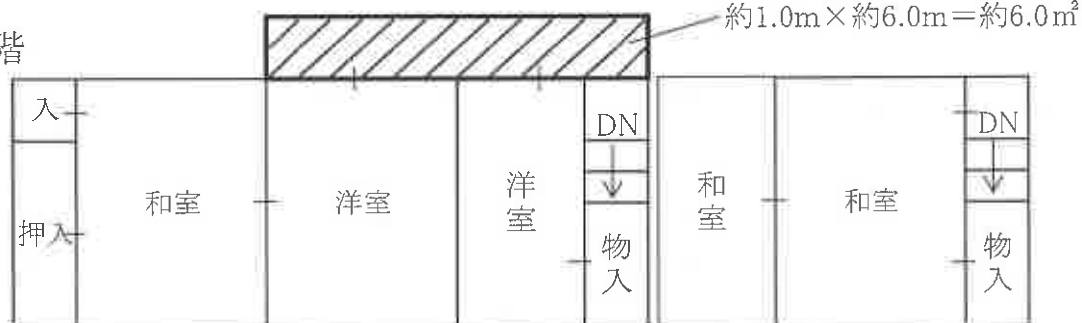
附属資料⑤
土地建物位置関係図

建 物 間 取 図 (概 略)

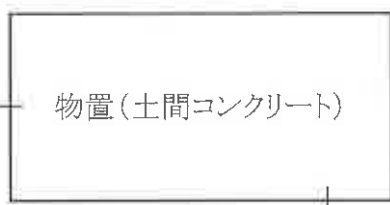
1階



2階



附属建物 符号2



附属建物 符号4

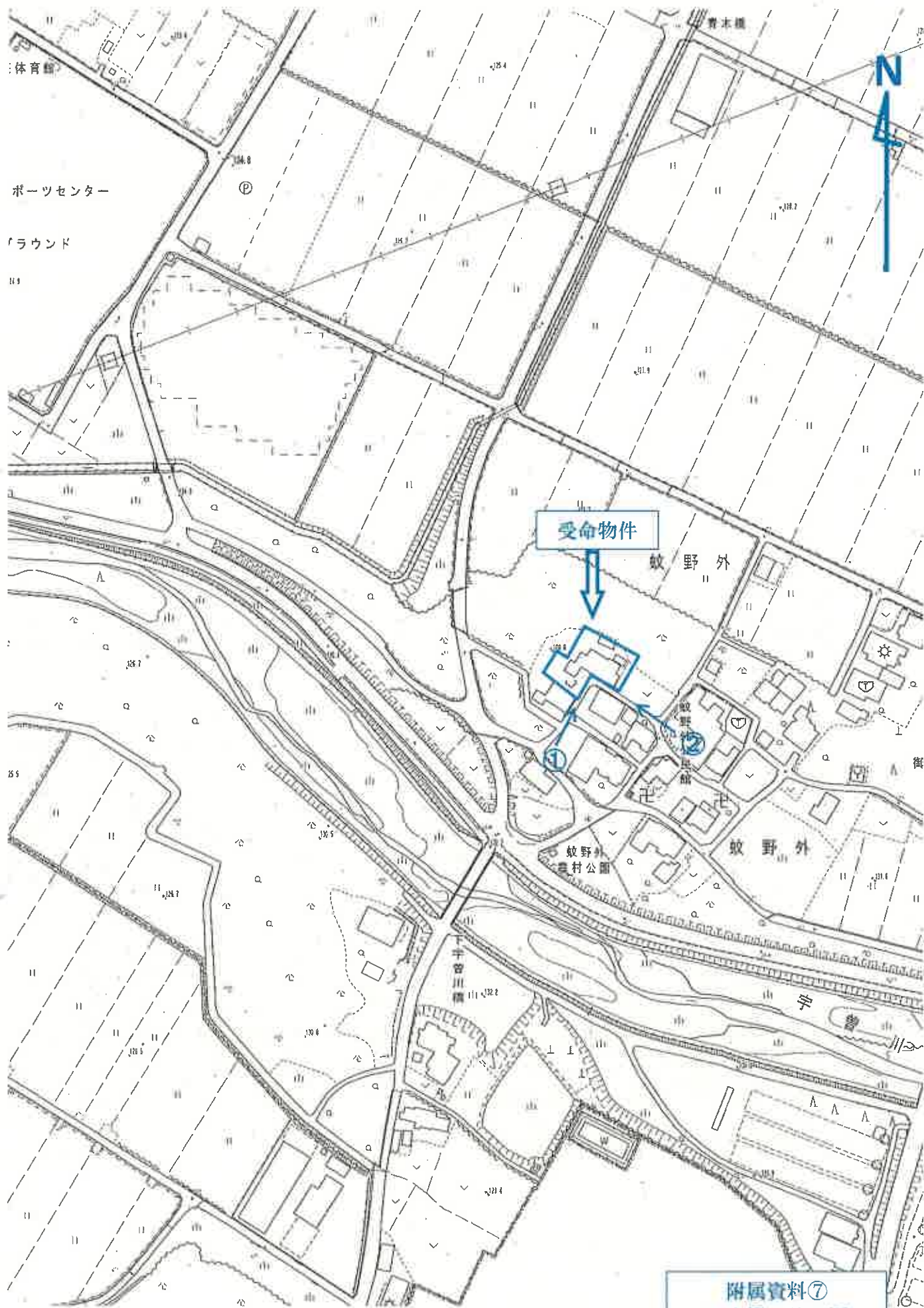


附属建物 符号3



令和7年(ケ)第14号

附属資料⑥
建物間取図



附属資料⑦
写真撮影位置図



1



2



3



4

附屬資料⑧
現況写真